

食品とさるふる良優
中央コンクール

豊橋養鶏農協「うずらたま5くん」

農水省局長賞を受賞

豊橋養鶏農協(幡野)

喜一代表理事組合長)

が製造した「豊橋うずらうずらたま5くん」が、地域の農林水産物を利用した加工食品の全国コンクール

「平成25(2013)

年度優良ふるさと食品

中央コンクール」(一般財団法人食品産業センター主催)で見事、農林水産省食料産業局長賞(国産畜水産品利

用部門)を受賞した。

表彰式は3月10日午

後2時から東京都千代田区霞が関3、霞が関ビル35階、東海大学校友会館で行われる。「うずらたま5くん」

は、豊橋特産のうずら

のゆで卵を黒糖しょう

ゆ味に仕立て、燻製(くんせい)にした味付け卵で、1袋5個入り、198円で2010年に販売を開始した。食

豊橋「うずらたま5くん」



べきりサイズとして行楽などに人気がある。

地域の6次産業化と地産地消の取り組みを支援するため、県が昨

年8月に開催した「愛

知のふるさと食品コンクール」で最優秀食品に選ばれ、全国コンクールに推薦された。

同コンクールの審査では、「飯によく合う、燻製の香りがよい、酒のつまみとしてよい、ネーミングがよい」などの点が高く評価された。

また、最高賞の農林

水産大臣賞は、09年度の「Creamiss(クレミシ)」(神杉酒造)、08年度の「100%

名古屋コーチンとろけるかつちゃんフリ」(フチ・フリース)など5回受賞している。(後藤康之)

県推薦の食品が同コンクールで農林水産省食料産業局長賞を受賞